



2010年度 マスコミ対策講座 報道ジャーナリスト養成塾

衣笠

新聞・テレビ・出版など、ジャーナリズムの世界を目指す人のための講座です！
最前線で活躍するジャーナリストによる講義や演習により、実践力を養います！

【報道ジャーナリスト養成塾とは...】

多彩なゲストが「ジャーナリズムとは」を語ります！

この講座は、本学経済学部客員教授の柴山哲也講師のコーディネートにより新聞・テレビ・出版などマスコミの第一線で活躍される方々を講師に迎え、「ジャーナリストの仕事」、「ジャーナリストに求められる視点や力」について学びます。また、柴山講師による徹底した演習により、マスコミ就職に向けた論作文の実践力を養成します。あなたも、社会の最前線で活躍するジャーナリストを目指しませんか？



【柴山哲也氏プロフィール】

現代メディア・フォーラム代表。1970年に朝日新聞記者になり、欧米、アジア、アフリカなど海外各地の地域文化や学術・政治・歴史認識の動向など取材、ルポルタージュを執筆。朝日新聞を早期退職した後、米国立のシンクタンク、イースト・ウエスト・センターの客員フェローになり、米国のジャーナリズムとメディアを研究。帰国後、国際日本文化研究センター客員教官、京都大学経済学部大学院講師、京都女子大学教授などを経る。現代メディア・フォーラム代表として、国内、海外の第一線のジャーナリストを招いてシンポジウムを主宰。

主著に『日本型メディアシステムの興亡』『戦争報道とアメリカ』のほか、筑紫哲也、田原総一郎、小川和久氏らとの編著『日本のジャーナリズムとは何か』がある。

開講期間： 2010年5月6日(木)～7月8日(木)全10回

受講料： 20,000円

申込期間： 2010年4月16日(金)～4月30日(金)

最終日は17時00分迄

立命館大学エクステンションセンター

(衣笠キャンパス 研心館1階)

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1

TEL(075)465-8297 FAX(075)465-7870

進路・就職ライブラリー

サービスカウンター(研心館地階)

DVD貸出等 TEL(075)466-3153

講座日程

回	月	日	曜日	時間	テーマ	講師	教室
1	5	6	木	17:00～19:00	ジャーナリズム文章論入門	柴山 哲也 講師 (現代メディア・フォーラム代表、朝日新聞社友、本学客員教授)	洋洋館 959号
2	5	13	木	17:00～19:00	マスコミで必要とされる人材とは	木村 恭子 講師 (日本経済新聞社 英文編集部デスク)	
3	5	20	木	17:00～19:00	職業としてのジャーナリストの仕事	保阪 正康 講師 (ノンフィクション作家、現代史家)	
4	5	27	木	17:00～19:00	ドキュメンタリー・映像ソフトの制作現場から	加茂 わかな 講師 (NHKエデュケーショナル 美術教養部チーフプロデューサー)	
5	6	3	木	17:00～19:00	日本の軍事ジャーナリズムの現実	小川 和久 講師 (軍事アナリスト、国際変動研究所理事長)	
6	6	10	木	17:00～19:00	雑誌ジャーナリズムは新聞とどう違うか	浅見 雅男 講師 (元文芸春秋社 編集委員室長 近代史研究者)	
7	6	17	木	17:00～19:00	日本のマスコミ国際報道の現状	飯沼 良祐 講師 (元東洋経済新報社 アメリカ社長、日本外国特派員協会財務理事)	
8	6	24	木	17:00～19:00	地域報道の在り方、地方記者の心構え	白石 憲二 講師 (元朝日新聞社 地域報道部長)	
9	7	1	木	17:00～19:00	マスコミの政治報道を考える	未延 吉正 講師 (中央大学特任教授、元テレビ朝日報道部長)	
10	7	8	木	17:00～19:00	テレビジャーナリズムに明日はあるか	坂本 衛 講師 (ジャーナリスト、『オフレコ!』副編集長 元『放送批評/GALAC』編集長)	



講師は変更する場合がありますのでご了承下さい。

サブゼミ

ジャーナリストには「書く力」が必須です。採用時において筆記試験、特に論作文のウエイトが高くなっており、新聞社の記者職では9割が筆記で落とされるとまで言われています。そこで本講座では、コーディネーターの柴山哲也講師によるサブゼミを開催します。サブゼミの時間中は、柴山講師が論作文などの個別指導を行い、普通の講義だけでは十分に培えない、論作文の実力をつけていきます。受講生は、積極的に参加をして下さい。

回	月	日	曜日	時間	講師	教室
1	5	11	火	15:00～18:00	柴山 哲也 講師	清心館 506号
2	5	18	火	15:00～18:00		
3	5	25	火	15:00～18:00		
4	6	1	火	15:00～18:00		
5	6	8	火	15:00～18:00		
6	6	15	火	15:00～18:00		
7	6	22	火	15:00～18:00		
8	6	29	火	15:00～18:00		
9	7	6	火	15:00～18:00		
10	7	13	火	15:00～18:00		

受講資格について

エクステンション講座の受講対象は立命館大学生・院生・卒業生・修了生です。

申込について

- ・ 申込締切り後は原則として受講申込を受け付けません。
- ・ 受講料の振込、受講申込書の提出、受講証の発行をもって契約の成立となります。

受講証

エクステンション講座を受講する際には必ず「受講証」を必ず机の上に掲示してください。また、DVD の貸出やレジュメ・配布物の受領にも必要です。受講証は原則として再発行いたしませんので、ご注意ください

補助教材 (DVD) について

本講座については DVD の収録・貸出 (無料) を行います。欠席された時、復習したい時などに利用してください。ただし、DVD はあくまで補助的なものです。機材のトラブル等により収録できなかった時、また画質・音声等に不具合が生じた時など、貸出できない場合や視聴しづらい場合がありますので、予めご了承ください。

DVDの貸出について

- ・ 貸出の際には、必ず受講証の提示をお願いします。
- ・ 貸出期間は1泊2日です。授業日翌日の15時00分からの貸出となります (予約の場合も同様)。
- ・ 返却は、貸出日翌日の14時30分までです。土曜日の貸出分は、月曜日の14時30分が返却日時となります。
- ・ 貸出、返却の手続きはすべて進路就職ライブラリーにて行います。
- ・ 貸出の延長は当該DVDに予約が入っていない場合のみ可能です。貸出の延長および予約について、電話での受付はしておりませんので、必ず窓口にお越しのうえ手続きをお願いします (延長の場合は現物持参のこと)。
- ・ 進路・就職ライブラリー窓口時間外でのDVD返却については、進路・就職ライブラリー受付前に設置している「返却BOX」をご利用下さい。

夜間等で建物入口が閉鎖されている時間は「返却BOX」の使用はできません。

遅延したDVDの返却は必ず窓口に戻却してください。(「返却BOX」の使用は禁止します。)

本講座のDVD 最終貸出日 . . . 2011年3月30日 (水)
最終返却日 . . . 2011年3月31日 (木)

DVD 返却が遅延した時は . . .

- ・ DVD の返却が遅延した場合、受講証に遅延スタンプを押印のうえ、下記の通り貸出停止のペナルティーが科せられます。大学による休講措置 (台風や疫病などによる) などを除き、理由の如何を問わず実施しますので、余裕を持った返却を心がけてください。
- ・ DVD の貸出は、講座を開講しているキャンパスもしくは所属キャンパスのいずれかの窓口を選択できます。受講申込時にエクステンションセンター窓口で申し出た窓口でのみ貸出・返却を受け付けます。
- ・ 開講キャンパス以外で DVD の貸出を受ける場合は、授業日翌々日の15時からの貸出となります (予約の場合も同様)。通常の DVD 貸出開始時期とは異なりますのでご注意ください。DVD返却が遅れる場合は、必ず進路就職ライブラリー (TEL: 075-466-3153) に事前に電話連絡をしてください。

~遅延の際の対処方法~

- 【1回目】 受講証への日付の記入・警告文配布
- 【2回目】 遅延スタンプ 1コ押印 返却日より2週間の貸出停止処分
- 【3回目】 遅延スタンプ 1コ押印 返却日より4週間の貸出停止処分
- 【4回目以降】 遅延の度に4週間の貸出停止処分

所属キャンパス以外で講座を受講する場合は . . .

- ・ DVD の貸出は、講座を受講しているキャンパスならびに所属しているキャンパスで行っていますので、いずれかの窓口を利用してください。
- ・ なお、DVD の返却は、貸出しを受けたキャンパスの窓口で行ってください。(所属キャンパス以外で受講する場合は、講座申込時にエクステンションセンター窓口で相談してください)
- ・ 講座を受講しているキャンパス以外で DVD を借りる場合は授業日翌々日の15時00分からの貸出となります。(予約の場合も同様)
- ・ 通常の DVD 貸出開始時期と異なりますのでご注意ください。

レジュメ・資料等の配付物について

講座で利用するレジュメ・資料等については原則として教室で行います。欠席された日の配付物は翌日以降研心館地階「進路・就職ライブラリー」にて配付しますので、受講証を持参のうえ早めにお越しください。

本講座の配布物は2011年3月31日(木)をもって終了とします。

禁止事項

- ・ いかなる場合も受講証を他人へ貸与・譲渡することはできません。
- ・ エクステンション講座で使用するテキスト・教材・DVD等の複製及び第三者への提供を禁止します。
- ・ 講座運営の妨げ及び他の受講生の妨げとなる行為は禁止します。

上述の行為に応じて、エクステンションセンターは当該受講生に指導を行います。また、エクステンションセンターによる指導にもかかわらず、受講生の行動に改善が見られない時には、受講契約を解除する場合があります。

教室変更・日程変更などの連絡事項について

エクステンションセンターから受講生へのお知らせは、エクステンションセンターの掲示板もしくはHPにて行いますので、日頃から確認するよう心がけてください。

http://www.ritsumei.jp/extention/index_j.html

受講料返金について

エクステンションセンターが開講する講座の受講申し込みは、当該学生の学習計画や受講目的、受講意識などを窓口等で確認した上で受付を行っていることから、原則として開講後の取り消しは受け付けません。

万が一、途中で受講できない事情が発生し、取り消し・解約の申し出があった場合は、窓口で相談を行った上で、エクステンションセンターが定める規程(納入された受講料から、教材費等の経費を差し引いた上で、受講取り消し・解約を申し出た翌日を起算日として、返金する受講料を算出します)に従い、未受講分の受講料を返金します。

取り消し・解約等は、本人からの申し出を原則とし、代理人の場合は正当な代理人であることを確認させていただきます。

なお、講座運営の妨げとなる行為や迷惑行為、他の受講生への妨害行為などのため、エクステンションセンターから受講登録の取り消し・解約処分を受けた場合は、未受講分の受講料は返金致しません。

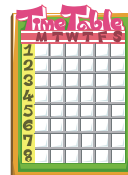
代理人の範囲について

受講生の両親、兄弟姉妹、本人直筆の委任状を持参した者を代理人とします。

返金口座について

受講料の返金先については本人名義の口座とします。

マスコミ対策講座今後の開講予定



「就職試験対策コース」

このコースは、広くマスコミ業界への就職を目指す方のための、就職対策総合講座として開講します。マスコミ各業界の採用試験に対応した基礎力を養成するとともに、各社の傾向とその対策も行います。

開講：【衣 笠】 5/19（水）～10/20（水） 17:00～19:40

【BKC】 5/21（金）～10/22（金） 17:00～19:40

「新聞社・論作文コース」

マスコミ業界の中でも、新聞社をはじめとした記者職を志望する方向けに、論作文を書く力を養成するためのゼミ形式の講座です。マス型の添削指導ではなく、記事の執筆・編集経験豊富な元大手新聞社第一線記者が、採点側の視点も含めて個別添削・指導を行います。

「アナウンサーコース」 提携機関への通学となります。

アナウンサーを目指す方を対象に就職活動の基礎力・応用力・実践力を養成することを目的としています。アナウンサー採用試験に精通したベテラン講師・現役アナウンサーを講師にし、近年のマスコミ各社の採用試験の傾向を分析し、内定獲得のための方法を伝授します。

詳細は、エクステンションセンター窓口でお問い合わせ頂くか、募集要項をご覧ください。

< 窓口時間について >

【エクステンションセンター（衣笠）】

Semester授業期間中 月～金 ・・ 9:30～17:30（休憩11:30～12:30）

試験期間中 月～金 ・・ 10:00～17:00（休憩12:00～13:00）

長期休暇中 月～金 ・・ 10:00～17:00（休憩11:30～12:30）

土曜・日曜・大学が定める休業日は閉室します。

休憩時間の間は窓口業務を行っておりません。

その他、窓口時間に変更がある場合は、エクステンションセンターの掲示板やHPにてお知らせします。

【進路・就職ライブラリー サービスカウンター（衣笠）】

Semester授業期間・試験期間中 月～金 ・・ 9:00～19:30

土 ・・ 9:00～17:00

長期休暇中 月～金 ・・ 9:00～17:30

土 ・・ 9:00～17:00

日曜・大学が定める休業日は閉室します。

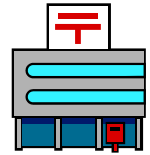
その他、窓口時間に変更がある場合は、エクステンションセンターの掲示板やHPにてお知らせします。

受講料の支払い方法について

受講料振込の取り扱いは郵便局（ゆうちょ銀行）のみとなります。郵便局（ゆうちょ銀行）窓口もしくはATMを利用して振込をしてください。

受講料の振込方法は下記参照、振込金額についてはくれぐれも間違いのないよう確認をしてください！振込手続きの際に発行される「郵便振替払込金受領証」または「ご利用明細書」の原本もしくはコピーを受講申込書に貼付し、必要事項を記入のうえ、エクステンションセンター窓口へ提出してください。

振替操作だけでは受講申込は完了ではありません。
必ずエクステンション窓口で手続きしてください。



受講料の支払方法

この募集要項にセットされている本講座専用の振込用紙を使用して、郵便局（ゆうちょ銀行）にてお振込みください。
専用の振込用紙を使用しない場合、次の2つの振込方法があります。下記の説明をよく読んで手続きをしてください。

（１）郵便局（ゆうちょ銀行）備え付けの振込用紙を使用する場合

「加入者名」の欄に、「立命館大学エクステンションセンター」と記入して下さい。

「口座番号」の欄に、「01090 7 80033」と記入してください。

「通信欄」には、「6002 K報ジャ」と記入してください。

受領証の「払込人住所氏名」の欄に、氏名・住所に加えて「6002 K報ジャ」と記入してください。

所定用紙を郵便局（ゆうちょ銀行）に提出し、「郵便振替払込金受領証」を受け取ってください。

「郵便振替払込金受領書」（原本またはコピー）を受講申込書に貼付して下さい。

この募集要項に挟み込まれている用紙には、予め印字されています。

（２）郵便局（ゆうちょ銀行）キャッシュサービスを利用する場合(キャンパス内のATMで振込可)

キャッシング機の指示に従い、振替手続きを行って下さい。

「ご送金」次に「口座間でのご送金・・・ぱるる」を選ぶ

「カード」を入れる

各自の「暗証番号」を入力

エクステンションセンターの口座番号を入力

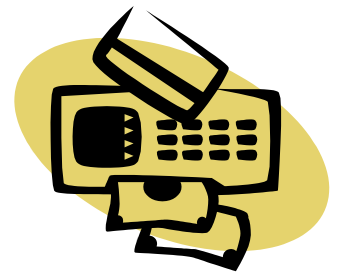
010907 「確認」 80033

受講料を入力

千・万より下の金額は数字で入力

(例)： , x x x 円の場合 「万」 「千」 x x x

「ご利用明細書」（原本またはコピー）を受講申込書に貼付して下さい。



*操作方法がわからない場合は、郵便局（ゆうちょ銀行）までお問い合わせ下さい！

<エクステンションセンターにおける個人情報の取扱いについて> 必ずお読みください！

1. エクステンションセンターが取得した個人情報は、個人情報保護法・立命館学園個人情報保護方針および学校法人立命館個人情報保護規程に即して厳格な管理の下に取り扱い致します。
2. エクステンションセンターでは、個人情報を次の目的以外に利用することはありません。
 - (1) 受講証・出席簿等、講座運営のために必要となる書類及び名簿類の作成
 - (2) 休講・日程変更・出欠・貸出物品の返却等の連絡業務、受験および合否等の確認、進路・就職状況の確認業務
 - (3) 講座に関する連絡および指示のための講師への情報提供
 - (4) エクステンションセンターが実施するガイダンス・セミナー等の案内
 - (5) 個人を特定できないように配慮した形式による統計資料の作成
 - (6) エクステンションセンターのサービス改善や新たな講座・プログラムの企画・開発・設計のための資料作成等
3. エクステンションセンターが取得した個人情報は、個々の受講生の学習、進路・就職等の支援のため、必要に応じて学校法人が設置する各学校の関連部局と共有します。
4. 講座、セミナーおよび各種試験等を学外機関に委託する場合、または協定・連携等により外部機関の講座をエクステンションセンター講座として受講生に提供する場合は、個人情報の提供および共有に際して相手先機関と個人情報取扱いに関する契約を締結し、学校法人立命館個人情報保護規程に定める適切な管理・保護を義務付けたくうえで、必要最小限の個人情報を提供・共有します。提供・共有する個人情報の範囲については、エクステンションセンターと委託先機関との協議のうえ決定するものとします。
5. エクステンションセンターは、本人の同意なしに個人情報を第三者に開示・提供することはありません（法令により開示が求められた場合は除きます）。

マスコミ対策講座 報道ジャーナリスト養成塾 受講申込書

学生証番号				〒 □□□-□□□□		
(フリガナ)				住所・連絡先	マンション名・号室まで正確に記入してください。	
氏名						
		男・女		TEL		
所属	学 部		学科		携帯電話	
	研究科		専攻		E-mail	
		回生	卒業生の方	年	月卒	

【講座を受講する目的】 この講座を受講しようと思った理由、講座を通して実現・達成したいこと等を記入してください。

【学習計画】 受講にあたっての学習方法・正課授業との両立など、これからどのように学習を進めていきたいかを記入してください。

立命館大学エクステンションセンター
講座受講に関わる個人情報取扱承諾書

立命館大学
エクステンションセンター御中

私は、本講座を受講するに関わり、次の「エクステンションセンターにおける個人情報の取扱いについて」の記載事項につき、すべて承諾致します。

年 月 日 署名: _____

1. エクステンションセンターが取得した個人情報は、個人情報保護法・立命館学園個人情報保護方針および学校法人立命館個人情報保護規程に即して厳格な管理の下に取り扱い致します。
2. エクステンションセンターでは、個人情報を次の目的以外に利用することはありません。
 - (1) 受講証・出席簿等、講座運営のために必要となる書類及び名簿類の作成
 - (2) 休講・日程変更・出欠・貸出物品の返却等の連絡業務、受験および合否等の確認、進路・就職状況の確認業務
 - (3) 講座に関する連絡および指示のための講師への情報提供
 - (4) エクステンションセンターが実施するガイダンス・セミナー等の案内
 - (5) 個人を特定できないように配慮した形式による統計資料の作成
 - (6) エクステンションセンターのサービス改善や新たな講座・プログラムの企画・開発・設計のための資料作成等
3. エクステンションセンターが取得した個人情報は、個々の受講生の学習、進路・就職等の支援のため、必要に応じて学校法人が設置する各学校の関連部局と共有します。
4. 講座、セミナーおよび各種試験等を学外機関に委託する場合、または協定・連携等により外部機関の講座をエクステンションセンター講座として受講生に提供する場合、個人情報の提供および共有に際して相手先機関と個人情報取扱いに関する契約を締結し、学校法人立命館個人情報保護規程に定める適切な管理・保護を義務付けたうえで、必要最小限の個人情報を提供・共有します。提供・共有する個人情報の範囲については、エクステンションセンターと委託先機関との協議のうえ決定するものとします。
5. エクステンションセンターは、本人の同意なしに個人情報を第三者に開示・提供することはありません(法令により開示が求められた場合は除きます)。

裏面も記入してください

氏名：

【申込区分】

番号	科目	本学学生・卒業生
1	マスコミ対策講座 報道ジャーナリスト養成塾	20,000円

申込書提出期限：4/30（金）17:00

サブゼミの参加を希望しますか。

はい ・ いいえ

明細コード：6002

のりづけ

「郵便振替払込金受領証」
または「ご利用明細票」
(原本またはコピー)

この位置に貼付してください。

【事務用使用欄】

受付番号